平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

施策1 歴史・文化を普及します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	328	文化財普及啓発事業	
担当所属		文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
724千円	480千円				244千円

【事業の概要】

事業の概要	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットの発行。 文化財施設を活用し、「観月のタベ」「甲冑試着」「ぶらり佐倉検定」などの普及事業の実施。 説明板未設置の文化財に説明板等の設置。
事業の目的	市内の所有者等によって保護継承されてきた文化財や市民文化資産を市民に周知することにより、文化財の保護や地域への理解促進を図ります。
事業の効果	地域の歴史、文化等を象徴する文化財や市民文化資産を広く周知することにより、市民の文化財保護意識を高めるとともに各人が住む地域への理解と愛着増進を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
講師謝礼	200千円	講演会講師料(5回分)
11 需用費		
消耗品費	10千円	
食糧費	8千円	普及事業の実施に係る飲料代、交渉時の手土産代
印刷製本費	310千円	普及事業の印刷代
13 委託料		
文化財説明板作成委託料	75千円	文化財案内板制作張り替え等
事業景品作成委託料	54千円	普及事業景品制作
14 使用料及び賃借料		
会場使用料	65千円	普及事業会場使用
著作権使用料	2千円	普及事業演奏に伴う著作権使用
計	724千円	

【活動指標·成果指標】

指標名	平成30年度計画値
文化財説明板等の設置修繕数	1基
文化財普及啓発事業実施回数	20回
公民館・学校等への講師派遣・協力の回数	20回
文化財普及啓発事業参加者数	5,000人